

令和2年度版



kawanishi

新潟県立川西高等特別支援学校

〒948-0131 新潟県十日町市伊勢平治 711-2
TEL:025-768-3325 FAX :025-768-4567
<http://kawanishi-tk.nein.ed.jp/>
mail: school@kawanishi-tk.nein.ed.jp

教育目標

「夢をえがき 一步一步 前進する生徒」

目指す学校像

- 自立と社会参加に必要な知識、技能、態度を育む学校
- 一人一人のニーズに応じた進路を実現する学校
- 豊かな生活を送るための学びの場を提供する学校

目指す生徒像

- 将来の夢や目標を語ることのできる生徒
- 自他を認め自分のペースで歩む生徒
- 様々な学習や体験に進んで取り組む生徒



指導の重点

- ◆ 学校、教職員、地域の三つの力を結集し、夢をえがき 一步一步 前進する生徒の学びを支える
- ◆ 生徒の学びを支える力
 - ◎安心・安全な学校 危機管理と学習環境の整備、生徒が安心して学べる学校
 - ◎専門性の高い教職員 生徒一人一人の個性に応じ、適切な支援ができる教職員
 - ◎将来を支える地域 地域の支援者・資源の効果的な活用、関係機関・保護者との連携

授業の特徴

- ・卒業後の家庭生活、社会生活、職業生活をイメージし、必要な学習内容を精選し取り組む。卒業後の就労を見据え、一週間当たり30時間の授業のうち10時間を職業に関する学習とする。
- ・個別、学級、学年など、学習内容に沿って柔軟な形態で学習をする。
- ・学習の場は校内に限らず、十日町市内、近隣の市町村、公共機関、福祉施設、企業等でも行う。

生徒が卒業後の自分の姿をイメージし、目的意識をもって学習に取り組めるようにします。



各 教 科 等		主 な 内 容
教科別の指導	国語	・実生活と結び付く題材を活用し、聞く、話す、読む、書く力を伸ばす学習
	数学	・生活に必要な数量や実務（数、計算、時間、金銭、計量等）の学習
	保健体育	・心身の健康と体力の向上、余暇活動の拡大
	家庭	・家庭生活に必要な衣食住に関わる実践的な内容
	芸術活動（音・美・書）	・表現及び鑑賞、余暇活動の拡大
領域・教科を合わせた指導	職業技能	・働くために必要な知識や技能、態度の育成 ・働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習
	社会生活	・公共交通機関や公共施設等の利用と社会生活におけるマナー、ルール、スキルの獲得
	職業生活	・職業適性と自己理解、卒業後の生活や進路に関わる知識の理解と深化 ・社会生活に必要な基本的な対人スキルとマナー（自己紹介・面接を想定）の習得 ・実習の事前事後学習
領域別の指導	特別活動	・生徒会や委員会活動等の実施 ・スポーツフェスタ・やまゆり祭における交流活動等
	自立活動	・学校生活全体での取組の充実 ・障害の受容、障害によって生ずるつまずきや困難の改善・克服のための学習
総合的な探究の時間		・校外学習や宿泊学習、修学旅行における体験から実践へ向けた学習

進路実現に向けた学習

「職業技能」班は本人、保護者と進路のことを含めて相談の上決定します。
「職業生活」は学年毎に学習を進めつつ、内容によっては全体、グループ別で学習を行います。

○職業技能

クラフト班	福祉作業所や製造業での仕事をイメージし、当校独自の製品作りを通して働く力を培う。継続的に根気強く取り組みつつも効率性を考えて働く姿勢を育てる。
清掃・介護班	清掃、介護での幅広い分野での仕事のスキルを身に付ける。それぞれの仕事の技術的なスキルと共に対人的なスキルの育成を目指す。各分野での従事者に講師を依頼し、専門的かつ実際の学習をする。
カフェ・バックヤード班	接客業務（文化祭でのカフェ開店や校外での接客サービス等）やバックヤード（スーパーマーケット等での計量、包装作業、店舗での商品陳列業務に関わる幅広い仕事）のスキルを身に付ける。

○職業生活

- ・職業生活に必要な基本的な知識の獲得と職場実習への意識付け、実践、振り返り等を中心に行う。
- ・対人的なマナー（自己紹介、面接指導等）を学習する。
- ・企業やハローワークなどから講師を招き、指導していただく機会を設ける。



○職場実習（ふれあいジョブ・産業現場等における実習）

中魚・十日町地域の企業、福祉事業所と密接に結び付いた職場実習を行う。

地域の企業や福祉事業所にご協力いただき、働く現場や活動する場所で実際に体験や学習をする。



（目的が異なる2種類の実習を実施）



【ふれあいジョブ】短時間での実習

（目的）

- ・いろいろな職場や仕事内容があることを知り、自己の職業適性について考える機会とする。

（方法）

- ・1日あたり6～8時間の実習を週1回ペースで2週間程度行う。5～6月、9月～10月、2月のいずれかの時期に行う。

【職場実習】長期的な実習

（目的）卒業後の生活リズムに合わせて、実際の勤務に近い就労体験を行い、働くために必要な知識や技能、社会人としてのマナーを学ぶ。

（方法）

- ・1日あたり約6～8時間の実習を連続して行う。

学年	時期	期間
1年生	11月	1週間
2年生	6月と11月	各時期2週間（年間4週間）
3年生	6月と11月	各時期3週間（年間6週間）

*3年生は必要に応じて3学期にも実施。



●卒業生の進路状況●

過去10期の卒業生（119名）が、社会人となりました。昨年度は、3年時の就労希望者のうち80%を超える生徒が一般就労を実現しました。

主な進路先

【進学】・魚沼テクノスクール（エクステリア左官科）

【一般就労】

村山土建、グリーンサービス中条、ぴっとランド、ミートコンパニオン、児玉建設
まほろばの里川治、山崎食品、小栗田の里、妻有農産、きものブレイン、あかね園
リオンドール十日町、ノジマ電器、新川屋、メイケン、宮本警報機、はぶきみさと苑
あおい妻有工房、ミヤモト・トミックス、服部総業、七川荘、十日町すこやかファミリー
越後製菓、ミズワ商会、メルシーつなん、ケー・エヌ・ディ、イオン十日町、新潟アライ
不老閣、ヴィラあかし、ニュー・グリーンピア津南、アップルとおかまち

【福祉就労】

サンファーム、よつば、ワークセンターなごみ、ワークセンターあんしん、なごみの家
エンゼル妻有、工房なかさと、ワークセンターかわにし



◆1学期◆		◆2学期◆		◆3学期◆	
4月	入学式・始業式 PTA総会、新入生歓迎会	9月	始業式 県特別支援学校スポーツ大会 避難訓練、オープンスクール 修学旅行3年（東京） 進路校外学習2年	1月	始業式、生徒会役員選挙 避難訓練
5月	スポーツフェスタ ふれジョブ、避難訓練			2月	入学者選考検査 新入生入学説明会 市内校外学習3年
6月	職場実習 地域体験校外学習1年	10月	市内校外学習2年、 市内校外学習1年	3月	終業式、卒業式、 卒業を祝う会、離任式
7月	オープンスクール 宿泊学習2年（長岡） 終業式	11月	やまゆり祭（文化祭） 職場実習		
8月	職業技能検定	12月	終業式、 魚沼地区特別支援教育フェスティバル		

* 学年毎に職場見学や校外学習（公共交通機関や公共施設の利用等）を行う。

* 日本漢字能力検定を校内で実施する。